

画：友安よーいち  
第93話「ホタル観賞」



<編集後記>

4月から広報担当になりました榎田です。市政情報から各種イベント情報まで、必要とされている情報を的確にお知らせできるよう日々精進します。(榎田)

「ハッシンコバヤシ!!」のコンセプトムービーを市 YouTube チャンネルで公開中です。15秒の動画ですが、どれもクスツと笑える動画になっています。ぜひご覧ください！(前原)

心の花びら

菜の白と見紛うほどの蝶真白 (小林合歓の会 後野美美子)  
園児の餌へ応う合唱春羊舎。(小林合歓の会 内田トシ子)  
豌豆の手つなぎ始め水をやる (小林合歓の会 尾辻和子)  
出会う人皆美しきミモザ散る (小林合歓の会 大坪由美子)  
初蛙物干の影のろろと (小林合歓の会 小村明子)  
蟻出ずるロシアについて問うてみる (小林合歓の会 本田澄子)  
山桜雑木林へ色添える (小林合歓の会 今西由美子)  
ウイルスのたゞよう巷にたくましく桜花はみごとに咲きて散りゆく (佐枝記子)  
鐘一つ音痴なウグイス初鳴きか (長友正臣)  
きれいな咲く全部万点水仙花心ゆやされ希望ふくらむ (家村昭文)  
春なれど戦とコロナ終り無き心の花が皆欲しいのに (永友チエ)  
大空と大地をしのぐ山桜 (東脇哲郎)  
その内にあつと言う間の一週間 (武ナミ子)

SUKU SUKU

橋谷季歩ちゃん  
令和2年1月25日生



たくさん食べてたくさん笑う季歩ちゃん。これからも一緒に楽しく過ごそうね!

保護者：橋谷理己、由樹

橋谷凧くん

平成30年3月27日生



毎日明るく元気いっぱいな凧くん。これからも色々なことにチャレンジして好きな事をたくさん見つけてね!

小林市立図書館  
問=TEL 22-7913

図書館からのお知らせ

★新刊本の入荷  
は毎週土曜



今月のおすすめ図書

～児童書～



『きょうりゅうたちもほんがよめるよ』  
文：ジェイン・ヨーレン  
絵：マーク・ティグ  
訳：なかがわ ちひろ  
発行：小峰書店

～一般書～



『ないものねだるな』  
著者：阿川 佐和子  
発行：中央公論新社

休館と開館時間

【本館】毎週月曜は休館  
◆開館時間 9時～19時 ※日曜と祝日は17時まで  
【須木分館】毎週月曜と祝日は休館  
◆開館時間 9時～17時  
【野尻分館】毎週月曜と祝日は休館  
◆開館時間 10時～18時30分 ※日曜は17時まで  
毎月1日は館内整理日のため全館(本館・須木・野尻)休館

『子ども読書の日』行事

本はともだち こばやし絵本まつり

心地よいお琴の音色とともに、おはなしを楽しみましょう。おはなし会のあとは、ミニ工作にも挑戦してみませんか。

- ◆日時 5月14日(土曜) 14時～15時30分
- ◆場所 市立図書館本館2階大会議室
- ◆定員 50名
- ◆参加費 無料
- ◆内容
  - ・おはなし会(絵本の読みきかせ、お琴演奏など)
  - ・ミニ工作(パタパタきつねを作ろう)
  - ※必ず事前にカウンターで申込みください
  - ※感染症の状況では中止になる場合があります
- 主催 小林市小・中学校「読みきかせ」連絡協議会
- 共催 小林市教育委員会／小林市立図書館

文化の足跡

今年で300歳!? こばやしの神さま仏さま



▲写真上段：㊸仲間の田の神、㊹南島田の田の神、㊺中孝の子の田の神  
写真下段：八王子神社仁王像

2022年から300年前といえ、1722年の享保7年です。この享保7年には、小林市で多くの石像物が造られ今も現存しています。東方の陰陽石に向かう道沿いに佇む「仲間の田の神」、細野字島田前の県道沿いに佇む「南島田の田の神」、南西方孝の子地区の公民館隣に佇む「中孝の子の田の神」、真方字杉藪の八王子神社の入口に佇む「八王子神社仁王像」です。

いずれの像もその背中などに「享保七年」の文字が刻まれており、今から300年前の江戸時代中期に造られたことがわかります。全国的には8代将軍徳川吉宗の享

保の改革が始まった時期であり、新田開発が推し進められました。さらにこの地域では享保元年に新燃岳が噴火し多大な被害を受けたとされ、改めて山の神への祈りなども込められ像が造られたとされています。特筆すべきは、これらの石像物は全て同じ作者「毛利七右衛門」により造られたことが像に刻まれた文字から分かっている点です。300年間もの長い間、人々を見守ってくれている神さま、仏さまが私たちのふるさとはあり、そんな素晴らしい石像物を造り出した優れた石工が私たちのふるさとはいたのでした。